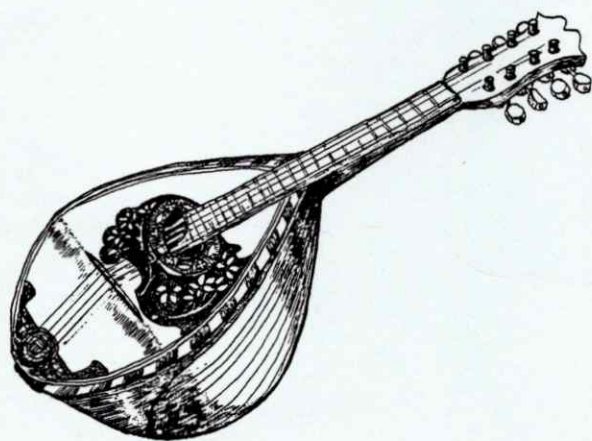


相模原マンドリン倶楽部 第14回定期演奏会

14^o
Concerto
Di Mandolino



1996年9月21日(土) 3:30P.M. 開演

麻生市民館大ホール (麻生文化センター)

Program

【 I 部 】

指揮 / 大矢 利夫

歌劇「椿姫」より 第1幕前奏曲

Giuseppe Verdi
編曲: Jean Linard

バレエ組曲「くるみ割り人形」

Peter Ilyich Tchaikovsky
編曲: 高島 明彦

- I. 小序曲
- II. 特徴のある舞曲
 - 行進曲
 - 金米糖の精の踊り
 - ロシア舞曲トレパーク
 - アラビアの踊り
 - シナの踊り
 - 葦笛の踊り
- III. 花のワルツ

【 II 部 】

指揮 / 小林 淳子

ジェノヴァ序曲

Raffaele Calace
編曲: 中野 二郎

Il Vote (誓い)

Ugo Bottacchiari

組曲「アルジェリア」

Camille Saint-Saens
編曲: 鈴木 静一

- I. 前奏曲
- II. ムーアのラブソディー
- III. タベの幻想
- IV. フランス連隊の行進

【 曲 目 解 説 】

歌劇「椿姫」より第1幕前奏曲

Giuseppe Verdi

作曲者ヴェルディは1813年北イタリアのロンコーロに生まれた。貧しい家庭の子供として十分な教育も受けなかったが、早くから音楽的才能に恵まれ、8歳のとき村のオルガン教師についてオルガンを教わったが、1年も経たぬうちに卒業して皆を驚かせたという。

ルイ14世時代のパリを舞台に、美しい娼婦ヴィオレッタの純愛を描いた歌劇「椿姫」は、1853年ヴェネツィアでの初演は不評であったが、翌年の再演では成功し、今やビゼーの「カルメン」と共に上演回数の最も多いオペラとなっている。

このオペラは正式には「La Traviata」と呼ばれている。これは「道を踏み外した女」という意味で、ヒロインのヴィオレッタの社会的な身の上を指している。

バレエ組曲「くるみ割り人形」

Peter Ilyich Tchaikovsky

この2幕3場のバレエ音楽は序曲と15曲からなり、1891年のはじめペテルブルグのマリンスキー歌劇場から依頼されて書き上げられ、チャイコフスキーの死の前年にあたる1892年末に同劇場で初演された。本組曲はそのうちから8曲を選んで編集されたものである。

ドイツの作家ホフマンの幻想的な童話「くるみ割り人形とねずみの王様」をもとにしたこの作品は、色彩豊かな音楽によって子供たちの夢が見事に表現されており、クリスマスシーズンには欠かせないバレエとなっている。

〈 小序曲 〉

開幕前の軽快な序曲。

〈 行進曲 〉

第1幕第1場 クリスマス・イヴにはしゃぐ子供たちの行進。

〈 金米糖の精の踊り 〉

第2幕 ねずみの軍隊をやっつけたお礼にとくるみ割り人形に変身していた王子様に、お菓子の国へ招待されたクララのために、お菓子の国の女王金米糖が踊る夢幻的な踊り。

〈 ロシア舞曲トレパーク 〉

つづいて勇壮なロシア農民の踊り。

〈 アラビアの踊り 〉

コーヒーの精によるエキゾチックな踊り。

〈 シナの踊り 〉

同じ場面、お茶の精のコミカルな踊り。

〈 葦笛の踊り 〉

つづいてアーモンドの精が葦笛を吹きながら、リズムカルに踊る。

〈 花のワルツ 〉

金米糖の侍女達が典雅なワルツに乗って美しい群舞を繰り広げる。「くるみ割り人形」の中で最も有名な曲。

ジェノヴァ序曲

Raffaele Calace

作曲者ラファエレ・カラーチェは、1863年ナポリで弦楽器製作者アントニオ・カラーチェの次男として生まれた。彼はナポリの音楽学校を卒業後、兄のニコラと共に家業を受け継ぎプレクトラム音楽界に大きな足跡を残した。

ジェノヴァ序曲は、1926年ジェノヴァで催されたマンドリンフェスティバルで、マンドリン独奏曲「第二協奏曲」と共に初演された。原曲は、マンドリン・マンドラ・リュート・ピアノの4パートから成り、互いに競い合うように展開している。初演の時は、作曲者自身がリュートモデルノ、娘のマリアがマンドリンを息子のジュゼッペがマンドラを弾いたそうだ。

II Vote (誓い)

Ugo Bottacchiari

ボッタキアリは、1879年イタリアのカステルライモンドに生まれ、1944年に他界した。彼は、工業学校で代数・測地法を勉強したが、音楽に対する熱意は強く結局マスカーニの指導するロッシーニ音楽学校に入り、和声・フーガを学んだ。マンドリン合奏曲では、「交響的前奏曲」、「夢の魅惑」、「夢うつつ」など心の内面を描いたような叙情豊かな作品が多い。

詩的幻想曲「II Vote」は、「誓い」と訳されるが、イタリア語でII Voteは、この世のものでない・もっと崇高なものへの誓い・祈りをさしている。

組曲「アルジェリア」

Camille Saint-Saens

サン＝サーンスは、1835年パリで貧しく音楽とは全く無縁の家系から生まれた。しかし、2歳6ヶ月でピアノを弾き始め、3歳6ヶ月でピアノの為のワルツとギャロップを作曲し、7歳から本格的な勉強を始め、11歳で演奏会を開くというように、その天才ぶりは神童モーツァルトに匹敵するものであった。

本曲は、旅をする事が好きだったサン＝サーンスがとりわけよく旅行した北アフリカのアルジェリアへの航海の絵画的印象を組曲にしたものである。

彼は、1921年アルジェリアでその生涯を閉じている。

〈 第一楽章 前奏曲 (アルジェの風景) 〉

船の甲板が、まだ、長い大波にゆさぶられると、人はアルジェの街の全景を見いだす。人は様々に入り混じった物音を耳にし、その中にアラーへの呼びかけを聞き取る。そして最後に船は港に、いかりをおろした。

〈 第二楽章 ムーアのラブソディー 〉

古い町のとあるムーア風のカフェーでは、アラブの女達がフルートやラバやタンバリンにあわせて次から次へと派手に、いつものダンスに夢中になっている。

〈 第三楽章 タベの幻想 (ブリダーにおける) 〉

夜の香りを漂わせたオアシスのピンロウジュの下で、人は遠くに恋歌とフルートの優しく愛撫するようなくり返しを聞く。

〈 第四楽章 フランス連隊の行進 〉

絵のようなバザールやムーア風のカフェーの間に、今やフランス軍隊の早足の歩調がひびき渡ってくる。その兵士らしいひびきは、大陸的な物憂いメロディーや奇妙なリズムとかけ離れている。



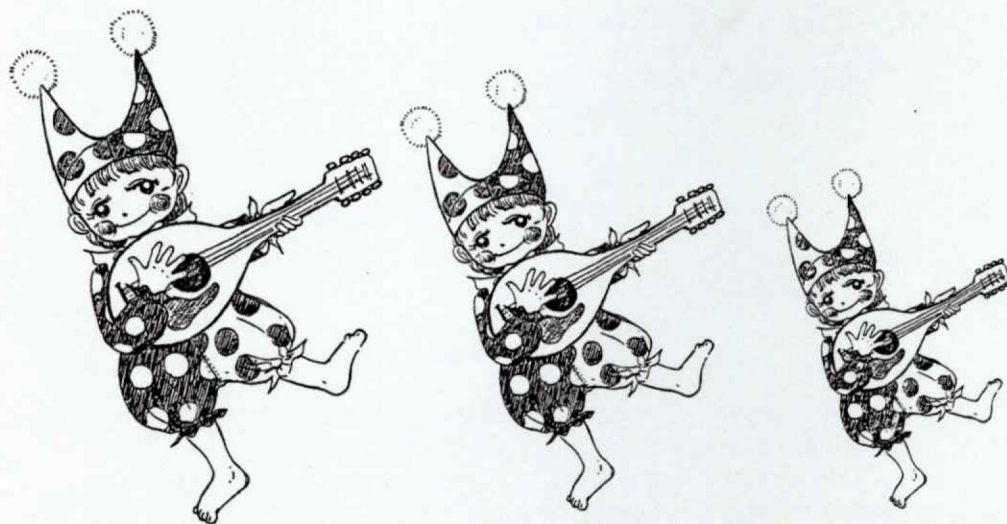
ごあいさつ

本日はご来場いただきまして、誠にありがとうございます。私たち相模原マンドリン倶楽部の演奏会も今年で回を重ねて14回目を迎えることとなりました。そして4月に神奈川マンドリン・フェスティバル（横浜市・栄区）、また7月には関東マンドリン・フェスティバル（東京・中央区）にと参加して、それぞれ高い評価を得てまいりました。これも、ひとえに本日までご来場の方々からのご支援の賜と部員一同感謝している次第でございます。

「ワを以ってワを為す（ワとは和・輪・話・我）」。これこそ音楽の原点。そんな大反れたことを掲げて部員相互の親睦を図りながら練習を重ね、音づくりを目指してまいりました。技術だけを追求するのではなく、信頼関係の中から湧き出てくる音こそ真のハーモニー……

その成果をお聞きください。楽しんでください。一同、熱い心を持って演奏します。そして皆さまと共に楽しみます。

相模原マンドリン倶楽部部長 宮本 皓永



☆☆☆☆☆☆ 部員募集中 (演奏経験者) !! ☆☆☆☆☆☆

練習日 : 第2土曜日・第3日曜日 13:00~17:00

第4土曜日 18:00~21:30

練習場所 : 県青少年会館・大野南公民館・大野北公民館 など

連絡先 : 飯田

宮本

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

出 演 者

Conductor	大矢 利夫	小林 淳子					
1st Mandolin	窪田 成子	大矢 利夫	池田百合子	金澤 葉子	濱地すぎの		
	福谷 隆治	山崎 了三	渡辺 礼子				
2nd Mandolin	戸田 節子	石本 友子	藍澤 桃子	饗庭 裕子	綾部 文子		
	笛木 和美	舟田 徳穂	木田 絹子				
Mandola Tenore	寺田美千代	井上 昌子	清水 哲夫	長澤 直子	野沢 孝広		
	宮下 和子						
Mandolon Cello	小林 淳子	飯田 正男	市川久美子	田辺 理枝	宮本 皓永		
Mandolone	宮本 皓永						
Guitar	原田 治	加登 文子	池上 由子	石本 久博	田中 厚子		
	宮本 紀子						
Contra Bass	金澤 慶了	鈴木 保彦					
Percussion	木暮奈保美 (賛助)		三輪 舞 (賛助)				
Flute	小関めぐみ (賛助)						
司 会	山田 早恵						

ステージ・マネージャー 西原 正
 美術 飯田 純子
 印刷 (有)長谷印刷 (厚木市)

P r o f i l e

1975年4月に県立相模原青少年会館のマンドリン教室として発足し、1977年3月に相模原マンドリン倶楽部として第1回定期演奏会を開催しました。現在はマンドリンオリジナルとクラシックアレンジを中心に幅広い曲目を演奏しています。90年代に入って部員数の増加は著しく、近年では相模原市を拠点とした活動に加えて県内外でも演奏活動を行っています。

活動レポート

1995年	6月17日 (土)	第13回定期演奏会 (相模原市相模原南市民ホール)
	10月28日 (土)	
		合宿 (厚木市七沢自然教室)
	29日 (日)	部内発表会
1996年	4月7日 (日)	神奈川マンドリンフェスティバル (横浜市栄区栄公会堂)
	5月11日 (土)	ふれあいコンサート (山梨県富士吉田市・大正寺)
	7月6日 (土)	北公民館まつり (相模原市北公民館)
	7月28日 (日)	日本マンドリン連盟主催第10回関東マンドリンフェスティバル (東京都中央区立中央会館)